

## 款 6 農林水産業費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,404,216,350円	2,360,868,990円	98.2%	22,500,800円	20,846,560円

### 項 1 農業費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
1,199,961,000円	1,190,403,052円	99.2%	0円	9,557,948円

#### 目 1 農業委員会費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
19,719,000円	18,946,347円	96.1%	0円	772,653円

目的	農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定を進める				
指標	農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定延べ面積	目標	560 ha	実績	566 ha (20年度 545 ha)
説明	認定農業者への農地集積を進めた結果、利用権設定延べ面積は566ha(対前年21ha増)となり、目標を達成することができました。今後も、農業の担い手への農地利用権設定を進め、農地の保全・有効活用を図ります。				

〔農用地利用集積特別対策事業費〕 1,030,492円 (その他特財 14,000円)  
 〔農地調整事務処理事業費〕 20,000円 (県支出金 15,000円)  
 農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定など農地の利用調整とあっせんを実施しました。

#### その他経費

〔委員報酬〕 12,848,398円 (県支出金 5,373,000円)  
 農業委員会委員  
 〔農業経営管理能力向上支援事業費〕 21,576円  
 〔農業者年金関係事業費〕 595,800円 (その他特財 494,100円)  
 「農業委員会だより」や農協広報誌に記事を掲載し、農業者年金制度への加入促進に努めました。  
 〔負担金〕三重県農業会議 956,000円  
 〔緊急雇用創出事業費〕 527,000円 (県支出金 527,000円)  
 ・耕作放棄地データ処理業務  
 〔一般経費〕 2,947,081円 (県支出金 80,000円)  
 (その他特財 65,000円)

#### 目 2 農業総務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
277,745,000円	277,313,954円	99.8%	0円	431,046円

〔一般職給〕 27人 249,037,920円 (その他特財 58,110,531円)  
 〔再任用職給〕 4人 14,404,197円  
 〔嘱託職給〕 1人 3,591,940円

目的	水田経営所得安定対策の推進				
指標	対策加入者数	目標	55経営体	実績	55経営体 (20年度 52経営体)

説明	各地区の農業推進協議会や集落において説明会を開催し、積極的な情報提供を行った結果、対策加入者が昨年度より3経営体増加しました。 米の生産調整に対応した麦・大豆の生産においては、所得補償の面から水田経営所得安定対策の加入が必要となっています。19年度から実施された当対策への加入者は増加しており、その結果、認定農業者や集落営農組織といった担い手に農地や農作業が集約され、大規模化による効率的な生産体制が整ってきました。
----	---

〔生産調整推進対策事業費〕	6,388,897円	(県支出金 610,000円)
〔地区農業推進協議会交付金〕 22地区協議会	2,400,000円	
<b>〔その他経費〕</b>		
〔負担金〕	79,000円	
・三重農林水産統計協会	9,000円	
・三重県森林協会	50,000円	
・研修費負担金	20,000円	
〔一般経費〕	1,412,000円	(その他特財 19,200円)

### 目3 農業振興費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
875,534,000円	868,772,680円	99.2%	0円	6,761,320円

目的	農業生産を中核農家が担うようになる				
指標	認定農業者数	目標	225経営体	実績	228経営体 (20年度 223経営体)
説明	認定農業者については、就農者の経営展開による認定農家へのステップアップや後継者の新規認定などが増え、新たに9経営体が認定農業者となりました。また、法人経営体は合計17となり、昨年度から4経営体増加し、徐々に経営の法人化が進んでいます。この結果、認定農業者数は差引5経営体の増となりました。 一方、19年度から実施しているアグリクリエイター創生事業では、農家が行う直販・加工施設の整備や新たな新種の導入に対して支援を行うとともに、新規就農者の初期投資補助を行い、新規の就農者は6人になりました。加えて、借入れ資金返済時の利子補給を通じて制度資金の活用を促し、認定農業者の施設改善を図りました。				

〔四日市アグリクリエイター創生事業費〕	11,453,222円	
・農のプロフェッショナルづくり事業費	4,962,356円	
・新規就農技術支援事業	242,933円	(その他特財 242,933円)
・新しい農の担い手づくり事業費	3,800,000円	
・地産地消ふるさとづくり事業費	1,208,918円	(その他特財 154,800円)
・環境保全型農業推進事業	39,724円	
・グリーンシニアカレッジ運営事業費	1,199,291円	
〔農業経営近代化資金利子補給金〕	5,482,394円	
農協等 金融機関を通じ、前期132件、後期121件の資金融通に対して利子補給を実施しました。		
〔農業経営基盤強化資金利子補給金〕	1,203,992円	(県支出金 586,776円)
三重県信用農業協同組合連合会等を通じ、29件の資金融通に対して利子補給を実施しました。		
〔農業後継者対策事業費〕	214,000円	
農業青少年クラブへの活動費助成及び三重県農業大学校での研修費補助を行いました。		

目的	農産物の安定的・効率的な生産を進める				
指標	水稲・麦・大豆生産量	目標	10,000 t	実績	9,963 t (20年度9,978 t)
説明	米の生産調整の確実な実施と水田での麦・大豆の本格生産、農業経営の安定のため、集落ぐるみで取り組む集団転作を支援するとともに、19年度から実施された水田経営所得安定対策に対応し、認定農業者、集落営農組織への麦、大豆の生産を集約し、作付面積を確保することができました。 また、景気が低迷するなか、茶の加工施設、トマトやイチゴの生産施設への設備投資を県農業普及センターや茶農協と連携して実施しました。 農作物の安定生産を阻害する有害鳥獣の被害防除のため、生産者組織等が実施する電気柵				

等の防除施設の資材購入や猟友会が実施する駆除事業に対して支援を行いました。また、サルの生息域・行動調査を行い、被害防止に努めました。

- 〔 集団転作推進事業費 〕 8,497,900円  
集落ぐるみで集団転作に取り組む、22 営農組織に対して助成しました。(実施面積309ha)
- 〔 農産物の生産及び流通対策事業 〕 406,100円  
近鉄四日市駅西展示ほ場の管理を若手茶生産農家で組織する輝緑会へ委託実施しました。
- 〔 茶業振興対策事業費補助金 〕 250,000円  
四日市茶業連合会が実施する、伊勢茶PR事業等へ助成しました。
- 〔 伊勢茶出品対策事業費補助金 〕 570,000円  
四日市茶業連合会が実施する、全国、関西茶品評会への出品対策事業費を助成しました。
- 〔 ふるさと産品まつり開催費補助金 〕 1,960,000円  
11月21日(土)・22日(日)諏訪栄町公園通り・一番街通りにて開催 来場者数 25,000人
- 〔 農産物価格安定対策事業資金貸付金 〕 7,620,000円 (その他特財 7,620,000円)
- 〔 施設園芸作物振興対策事業費補助金 〕 100,000円
- 〔 茶花き生産振興対策事業費補助金 〕 20,041,000円 (県支出金 18,557,000円)  
茶の品質向上、加工コストの低減化を図るため、荒茶加工施設の再整備を支援しました。
- 〔 輸入急増農産物対応特別対策事業費補助金 〕 65,149,000円 (県支出金 62,500,000円)  
トマト・イチゴ生産のための低コスト耐候性ハウスの整備を支援しました。
- 〔 楠町機械銀行受託者部会補助金 〕 280,000円
- 〔 楠町軟弱野菜生産者協議会補助金 〕 75,000円
- 〔 楠町南川営農組合補助金 〕 80,000円
- 〔 有害鳥獣対策事業費 〕 1,796,900円
  - ・有害鳥獣異常発生対策事業費 1,406,900円  
各地区で実施する電気柵等の防除施設材料購入に対して助成しました。(4件)
  - ・有害鳥獣捕獲事業費補助金 390,000円  
三泗支部猟友会が実施する駆除事業に対して助成しました。(駆除実績161頭羽)
- 〔 緊急雇用創出事業費 〕 2,100,000円 (県支出金 2,100,000円)
  - ・有害鳥獣異常発生対策事業費  
発信機を取り付けたサルの行動を監視し、その位置情報と追い払い活動の連携を図りました。

目的	農地の保全・有効活用を図る				
指標	利用権設定延べ面積	目標	560 ha	実績	566 ha (20年度 545 ha)
説明	農地の利用権設定延べ面積は、566ha(対前年21ha増)となり、年々、農業の担い手への農地集積が進んでいます。また、遊休農地の優良農地への復元対策により、約1.1haの農地が復元され、平成16年度からの実績を合わせて計9.6haが優良農地として確保されました。今後も、耕作放棄地から優良農地への復元及び担い手への農地集積を進めることにより、農地の保全及び有効活用を図っていきます。				

- 〔 四日市アグリクリエイター創生事業費 〕 1,117,000円
  - ・農地の守り手づくり事業費  
優良農地復元化事業費補助金・奨励金 591,000円  
事業を活用し、10,835㎡の遊休農地が優良農地として復元されました。
  - 市民菜園設置事業費補助金 526,000円  
市民が開設する市民菜園の整備に対して支援しました。(2件)
- 〔 四日市農業振興地域整備計画策定事業費 〕 587,809円

### その他経費

- 〔 市民菜園管理運営費 〕 1,433,568円 (その他特財 1,433,568円)  
市が開設する市民菜園15園(570区画)の運営を、各園入園者で組織する協議会へ委託実施しました。
- 〔 北勢公設地方卸売市場組合施設整備受託事業 〕 466,783,795円 (その他特財 466,783,795円)
  - ・整備受託事業費 465,885,795円
  - ・職員手当等 575,000円
  - ・その他事務費 323,000円
 北勢公設地方卸売市場組合の施設整備事業を受託し実施しました。
- 〔 負担金 〕 270,641,000円
  - ・北勢公設地方卸売市場組合 214,360,000円
  - ・三泗鈴亀農業共済事務組合 56,216,000円
  - ・三泗農業振興協議会負担金 65,000円

〔出資金〕  
・三重県農業信用基金協会出資金

930,000円

#### 目4 農業研究施設費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
26,963,000円	25,370,071円	94.1%	0円	1,592,929円

目的	新規農業者育成研修の実施				
指標	新規農業者育成研修の実施人数	目標	25名	実績	25名 (20年度16名)
説明	定年退職者を対象とした農業塾「グリーンシニアカレッジ」が2期生を迎えたことにより、実績人数は前年度に比べ9名の増となりました。またビギナー研修受講者は、露地畑5名、ビニールハウス4名と、前年を上回りました。				

目的	市民への園芸情報の提供				
指標	アクセス及び園芸相談件数、参加人数	目標	191,280件	実績	122,544件 (20年度 184,561件)
説明	21年度より体験型園芸教室「果樹の予備校」をスタートさせ、好評でした。今後は野菜、花きなどにも体験型の教室を増やしていきたい。ホームページアクセス件数の減はカウント方式の変更によるものです。				

〔市民園芸講座開催費〕

9,879円

#### 情報提供件数の内訳

区分	インターネットHP	市民園芸教室	園芸相談	菜園利用数	合計
平成21年度 (20年度)	アクセス121,015件 (183,121件)	受講者656人 (532人)	353件 (362件)	520件 (546件)	122,544件 (184,561件)

目的	種苗の育成と農家への提供				
指標	提供種苗数	目標	100,007株	実績	90,776株 (20年度 99,394株)
説明	バイオテクノロジー等により、観葉植物の組織培養苗を農家に供給するなかで、エリゲロンが新たに増殖体制に入りました。なお、農家からの希望数の減により、供給実績は20年度を下回りました。				

〔バイオテクノロジー活用促進事業費〕

2,481,547円

(その他特財 2,481,547円)

〔新規作物開発栽培試験事業費〕

79,786円

目的	農畜産業を知り、ふれあう場の提供				
指標	施設来場者数	目標	53,000人	実績	43,876人 (20年度 46,347人)
説明	農家の情報交換・収集の場として、また市民が園芸や畜産と直にふれあうことにより農畜産業への理解を深めるため、引き続き施設を開放していきます。平成21年度につきましてはふれあい牧場まつりが春、秋とも天候に恵まれず、来場者は大幅減となりました。				

〔農業センター施設管理運営費〕

12,738,859円

(その他特財 1,772,994円)

〔茶業振興センター管理運営費〕

4,876,000円

〔ふれあい牧場管理運営費〕

5,164,000円

(その他特財 26,847円)

#### その他経費

〔全国市立農場協議会負担金〕

20,000円

## 項2 畜産業費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
333,811,000円	333,782,599円	100%	0円	28,401円

### 目1 畜産総務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
16,811,000円	16,805,754円	100%	0円	5,246円

〔一般職給〕 2人 16,805,754円

### 目2 畜産振興費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
3,710,000円	3,686,845円	99.4%	0円	23,155円

目的	農産物の安定的・効率的な生産を進める				
指標	肉牛・豚飼養頭数	目標	11,000頭	実績	10,071頭（20年度11,299頭）
説明	市域で生産される畜産物を消費者に宣伝普及させるため、畜産団体がイベント等に参加し、消費拡大に繋がる事業への助成を行いました。また、ふれあい牧場で実施する乳牛育成事業を助成し、乳牛の安定供給体制を維持しました。 畜産農家が行なう畜舎の環境対策や防疫対策の取組みを助成し、畜産環境の改善を図りました。				

〔畜産振興事業費〕 3,230,000円  
 ・銘柄豚普及活性化事業費補助金 1,460,000円（その他特財 260,200円）  
 「三重クリーンポーク」、「みえ豚」の銘柄豚の普及・消費拡大事業へ助成しました。  
 ・乳牛育成事業費補助金 1,770,000円  
 〔環境保全対策事業〕 400,000円（その他特財 400,000円）  
 ・畜産防疫環境保全対策事業費

#### その他経費

〔一般経費〕 56,845円

### 目3 食肉センター食肉市場費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
313,290,000円	313,290,000円	100.0%	0円	0円

〔食肉センター食肉市場特別会計繰出金〕 313,290,000円

## 項3 農地費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
745,751,350円	713,840,870円	95.7%	22,500,800円	9,409,680円

### 目1 農地総務費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
221,721,000円	221,470,562円	99.9%	0円	250,438円

〔一般職給〕 5人 40,815,007円（その他特財 4,420円）

〔嘱託職給〕 1人 3,908,552円

〔農業集落排水事業特別会計繰出金〕 176,637,000円

**その他経費**

〔一般経費〕 110,003円 (その他特財 15,000円)

**目2 土地改良費**

予算現額	支出済額	予算現額に 対する割合	翌年度繰越額	不用額
504,221,350円	477,436,881円	94.7%	20,100,800円	6,683,669円

〔明許繰越〕 3,347,350円

〔土地改良施設維持管理適正化事業費〕 3,347,350円

北五味塚排水機場 600ポンプのオーバーホールを行ないました。

目的	農業生産基盤の整備を推進する				
指標	基盤整備済面積	目標	1553.8ha	実績	1554.0 ha (20年度 1551.4ha)
説明	平成18年度より市場地区において、経営規模の拡大、生産性の向上を目指し、また効率的な土地利用を推進し農業経営の担い手を確保するため、基盤整備事業を進め不整形な田畑の整備を行うと共に、道路・用排水路等の整備を行っている。 平成22年度の完成を目指して、平成21年度は補正予算の確保等により事業の進捗に努めました。				

〔市場地区ほ場整備事業費〕 46,936,700円 (その他特財 46,886,700円)

市場地区の基盤整備事業を実施し、田畑の整地を行うとともに道路や水路の整備を行いました。

なお、年度内に工事が完了しなかったため、1,680,000円が明許繰越となりました。

〔県単土地改良事業費〕 9,857,400円 (県支出金 3,450,090円)

ほ場整備を実施し集落営農への取り組みの顕著な地域において、農道舗装等の整備を行いました。

〔土地改良施設維持管理適正化事業費〕 4,386,900円 (その他特財 3,600,000円)

楠町の排水機場の修繕を行いました。

〔市単土地改良事業費〕 34,696,200円 (その他特財 2,659,125円)

農道・ポンプ施設等の修繕を27ヶ所で行いました。

〔農村公園維持管理事業費〕 99,750円

農村公園の遊具の修繕を1ヶ所で行いました。

〔農道等維持修繕費〕 899,912円

地元で施工する修繕等の材料を9ヶ所に支給しました。

〔農道等調査事業費〕 1,987,150円

〔土地改良事業元利補給金〕 109,951,761円

〔市場地区ほ場整備事業費補助金〕 969,176円

〔三重用水関連事業〕 238,714,761円

・三重用水事業償還金 188,435,761円 (その他特財 14,985,229円)

・三重用水土地改良区負担金 49,713,000円

・三重用水管理体制整備促進事業費 566,000円 (県支出金 423,000円)

〔事業費負担金〕 10,576,589円

・土地改良施設維持管理適正化事業 715,000円 (その他特財 192,500円)

・土地改良施設維持管理適正化事業(楠) 1,105,000円

・県営鈴鹿川沿岸経営体育成基盤整備事業 2,883,200円

なお、年度内に三重県の工事が完了しなかったため、8,420,800円が明許繰越となりました。

・農地・水・環境保全向上対策事業 5,873,389円 (その他特財 1,000,000円)

〔団体負担金〕 161,000円

・三重県土地改良事業団体連合会 111,000円

・三重県農道管理協議会 45,000円

・三重県農地海岸協議会 5,000円

〔公共基準点事務費〕 1,365,000円 (その他特財 47,400円)

〔農地有効利用支援整備事業費〕 9,225,550円 (その他特財 4,331,000円)

〔地域活性化・きめ細かな臨時交付金事業費〕 0円

なお、年度内に工事が完了しなかったため、10,000,000円が明許繰越となりました。

〔緊急雇用創出事業費〕 2,769,460円

・公共基準点管理費 255,760円 (県支出金 255,760円)

・農業用施設現況調査事業費 2,513,700円 (県支出金 2,513,700円)

**その他経費**

〔その他事務費・一般経費〕 1,492,222円 (その他特財 1,041,710円)

**目3 農地防災費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
19,809,000円	14,933,427円	75.4%	2,400,000円	2,475,573円

〔井堰・樋門管理委託費〕 381,200円  
 〔南・北排水機場維持管理事業費〕 4,447,842円  
 〔南・北排水機場運転管理委託事業費〕 5,504,385円  
 〔県営農業用河川工作物応急対策事業費負担金〕 4,600,000円  
 なお、年度内に三重県の工事が完了しなかったため、2,400,000円が明許繰越となりました。

**項4 水産業費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
124,693,000円	122,842,469円	98.5%	0円	1,850,531円

**目1 水産業総務費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
7,722,000円	7,696,340円	99.7%	0円	25,660円

〔一般職給〕 1人 7,696,340円 (その他特財 2,090,480円)

**目2 水産業振興費**

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
2,705,827円	2,658,558円	98.3%	0円	47,269円

目的	魚介類が豊かな海づくりを推進する				
指標	生産量(海面漁業、海面養殖業)	目標	7,000 t	実績	6,719 t (20年度 10,657 t)
	生産額		600百万円		402百万円 (20年度 683百万円)
説明	漁協が行う漁場環境浄化への取組みを支援するとともに、ヨシエビ、ガザミ等の種苗放流事業を併せて実施し、漁場環境の改善及び水産資源の保護、育成に取り組みました。貧酸素水塊の出現や気象状況の変化等によりここ数年漁獲量の変動が大きくなっていますが、今後も継続して水産資源の育成に取組み、漁獲量の安定化に向けて取組みを行っていきます。				

〔豊かな海づくり推進事業費〕 2,275,000円  
 ・豊かな海づくり推進事業費補助金 900,000円  
 四日市市漁協が行うEMを活用した水質環境浄化事業へ助成しました。  
 ・ヨシエビ等種苗放流事業費補助金 1,060,000円 (その他特財 900,000円)  
 ・抱卵ガザミ放流事業費補助金 315,000円 (その他特財 300,000円)  
 四日市地域漁協連絡協議会が実施する種苗放流事業へ助成しました。  
 〔漁業経営近代化資金利子補給金〕 15,778円  
 〔楠町漁業振興事業費補助金〕 200,000円  
 楠町漁協が実施する生産振興、消費拡大事業等へ助成しました。  
 〔負担金〕 100,000円  
 ・四日市地域漁業協同組合連絡協議会 20,000円  
 ・三重県水産物消費拡大促進協議会 80,000円

**その他経費**

〔一般経費〕 67,780円 (その他特財 67,780円)

### 目3 漁港管理費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
4,709,173円	4,700,351円	99.8%	0円	8,822円

〔漁港管理経費（磯津・楠漁港）〕

・漁港施設管理費 1,342,950円 (その他特財 578,550円)

・漁港一般管理費 228,301円 (その他特財 116,373円)

〔県単漁港維持管理費〕 3,000,000円 (県支出金 1,200,000円)

楠漁港内に堆積した土砂の浚渫を行いました。

〔負担金〕三重県水産基盤整備協会 129,100円

### 目4 漁港建設費

予算現額	支出済額	予算現額に対する割合	翌年度繰越額	不用額
109,556,000円	107,787,220円	98.4%	0円	1,768,780円

〔明許繰越〕 4,000,000円

〔磯津漁港海岸保全事業費〕 4,000,000円 (県支出金 3,400,000円)  
離岸堤工事の進捗に伴う養浜のシミュレーションを行いました。

〔一般職給〕 1人 6,932,515円 (県支出金 923,860円)

〔磯津漁港海岸保全事業費〕 9,445,250円 (県支出金 8,028,463円)

磯津地区の海岸堤防が老朽化等により機能が低下してきていることから、地震時の津波や地盤の液状化対策のため、堤防の改良を行いました。

〔地域水産物供給基盤整備事業費〕 84,737,100円 (県支出金 67,324,005円)

磯津漁港内の静穏度の確保と漂砂の堆積防止を図るため、南防波堤の延長工事を行いました。

〔その他事務費〕 2,672,355円 (県支出金 2,155,672円)